

# 高 下関北高校だより

(令和4年4月15日発行)

山口県立下関北高等学校

〒759-5511 下関市豊北町滝部 1003 番地  
TEL(083)782-0023 FAX(083)782-0183

高校生活の様子は下関北高校HPでも紹介しています。

<http://www.shimonosekikita-h.ysn21.jp>

## ■ 新年度が始まりました。

平成30年4月に開校した本校も早いもので5回目の春を迎えます。なかなか終わりの見えない新型コロナウイルス感染症ではありますが、学校では部活動などを行う生徒の声が聞こえてきます。



学校は、同窓会等から贈られた入学を祝う横断幕が本校を始め滝部駅や豊北総合支所に飾られるなど新学期に向けた準備が着々と進んでいます。

新年度となる4月に入り少し寒気が戻りましたが、校内の桜や生徒が植えたチューリップなども満開になり、令和4年度がいよいよ始まりました。



## ■ ツール・ド・しものせき2021

下関市内を自転車で巡るツール・ド・しものせき2021が3月27日(日)、下関市安岡町の安岡地区公園を発着点に開かれ、全国から参加した690人が風光明媚な景色を楽しみながら疾走しました。新型コロナウイルス感染拡大で昨年の6月20日に開催予定でしたが延期して実施されました。



下関北高校のJRC部17人は、ボランティアスタッフとして参加しました。エイドポイント班とフォトポイント班の二に分かれて、感染対策を徹底して運営補助を行いました。土井ヶ浜弥生パークの豊北エイドポイントでは商工会青年部豊北支所の方と一緒に飲料、食物提供業務やスティックバルーンによる応援業務を行いました。また、角島大橋たもとのフォトポイントでは下関21世紀協会の方と一緒に参加者の写真撮影の補助業務を行いました。前日の雨が嘘のように晴れ渡り、爽やかな春の風を感じながらボランティア活動をすることができました。



## ■ 令和4年度入学式を挙行了しました。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

4月8日(金)の13時から、令和4年度入学式を挙行了しました。当日は、下関北高校の5期生36人の入学を祝福するかのよう、さわやかな風が吹き渡り、春の香りに満ちあふれる、とても穏やかな一日でした。

入学式では、校長の入学許可宣言に続き、新入生代表が「新型コロナウイルス感染拡大の影響により私たちは休校や学校行事の中止などで不安を感じ、悔しい思いをしてきましたが、これから高校での三年間の生活が始まるということで期待と希望でいっぱいです。私たちはこれから自らの目標を定め、その目標に向かって努力を重ねながら歩んでいきます。その道は決して平坦ではないかもしれませんが、先輩方の背中を見て学び、新しい仲間と協力し、競い、支え合いながら勉強や部活に励みます。」と宣誓を行い、校長は「高校教育を下関北高等学校生徒として学ぶことを決断したことを改めて思い起こし、一人ひとりの決意を新たにする機会としていただきたい。昨日よりも今日、今日よりも明日の思いで、一歩一歩進んでいきましょう。それぞれが高い志や目標をもち、悔いのない充実した高校生活を送ってください。」と式辞を述べました。



また、PTA会長様から「今から始まる三年間は、あつという間です。習う教科は進級するごとに難しくなりますが、あきらめず、ひと踏ん張りすることができればその後の進学や就職に希望が開けてきます。部活動も同じです。頑張れば頑張るほど、試合や発表会などで大きな喜びを味わうことができます。部活動は親と子、さらには地域を一つにしてくれます。高校生活は長い人生のほんの一コマですが、大変貴重な時間です。心許せる親友をつくってください。皆さんのこれからの期待しています。」とご祝辞をいただきました。新型コロナウイルス感染症は先の見えない状況が続いていますが、冷静に対応するとともに感染予防対策を徹底し、知恵を出し合い高校生活が有意義なものになるように頑張りましょう。

